

■■ 産業研究所講演会 ■■

中東地域の政治変動

—「アラブの春」から「イスラーム国」まで—

2010年以降に起こった「アラブの春」といわれる中東諸国の反政府・民主化運動は、一部の国で政権崩壊や内戦を巻き起こしました。この「アラブの春」に影響されて、今はシリア・イラクにおける「イスラーム国」などの武装勢力の活発化やサハラ砂漠地域の情勢不安定化など、多くの地域で政治変動が進んでいます。

この講演会では、トルコとその周辺諸国を中心とした中東地域における政治変動について、地域的な広がりも意識しながらわかりやすく解説していただきます。また最近国際社会に大きなインパクトを与えている「イスラーム国」についても、中東地域の政治変動との関連に着目しながらお話いただく予定です。

- 日 時：2014年12月3日（水） 18:30～20:00
 - 場 所：関西学院大学西宮上ヶ原キャンパス G号館 326号教室
 - 参加費：無料（一般参加可 事前申し込み不要）
 - 主 催：関西学院大学産業研究所
- *CIEC「トルコ交流セミナー（市川顕准教授）」の授業を兼ねる

.....<講師紹介>.....

小林 周（こばやし あまね）氏

慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科
「グローバル環境システムリーダープログラム」
リサーチ・アシスタント（RA）。

アフリカにおける気候変動の地域ガバナンス、
安全保障に対するインパクトについて研究するとともに、リビアを中心とした中東・北
アフリカ地域の政治変動に関する研究も進める。2013年より慶應義塾大学大学院政
策・メディア研究科後期博士課程に在籍。



お問い合わせ：関西学院大学産業研究所
TEL (0798) 54-6127